

アルファベット(GOOG)

メディカル・ストップ・ロス保険、タンパク質構造予測AIシステム、車自動運転の「3本の矢」がGoogle Cloudに続く

ナスダック | インターネットメディア | 業績フォロー

BLOOMBERG GOOGL:US | REUTERS GOOGL.O

- 2023/12期2Q(4-6月)は、売上高が前年同期比7.1%増、純利益が同14.8%増で6四半期ぶり増益。検索連動型広告が業績を牽引した。
- 企業の広告費抑制の影響を受けやすいYouTube広告も4四半期ぶり増収。Google Cloudは2四半期連続の営業黒字で前四半期比大幅増益。
- Other Bets事業は既に収益貢献のメディカル・ストップ・ロス保険に加え、タンパク質構造予測AIシステム、車自動運転の強力「3本の矢」を擁する。

What is the news?

7/25発表の2023/12期2Q(4-6月)は、売上高が前年同期比7.1%増の746.04億USD、純利益が同14.8%増の183.68億USD。人員削減やオフィス面積の縮小による6900万ドルの費用計上を吸収して6四半期ぶりの最終増益となった。企業が広告の効率性をより厳しく見極めようとする動きが強まるなか、主力の検索連動型広告収入が堅調に伸びた。また、企業による広告費抑制の影響を相対的に受けやすいとされる動画共有サービスのYouTube広告は4四半期ぶりに増収となるなど需要の安定がみられた。

セグメント別の2Q売上高は、①検索連動型広告が前年同期比4.8%増の426.28億USD、②YouTube広告が同4.4%増の76.65億USD、③アフィリエイト広告が同5.0%減の78.50億USD、④ハードウェア・アプリ販売が同22.4%増の81.42億USD、⑤クラウド・コンピューティングのGoogle Cloudが同28.0%増の80.31億USD、⑥将来に向けた先行投資の「Other Bets」事業は同47.7%増の2.85億USDだった。

セグメント別の2Q営業利益は、①~④合計の「Google Services」が前年同期比8.5%増の234.54億USD、⑤Google Cloudが前年同期の▲5.90億USDから3.95億USDへ黒字転換、⑥Other Betsが前年同期の▲13.39億USDから▲8.13億USDへ赤字幅縮小。Google Cloudは2四半期連続黒字で前四半期比も2.1倍と拡大。Other Bets事業はVerily(ベアリー)が2020年開始の保険事業「Granular」が伸びて前四半期比でも▲12.25億USDから赤字幅縮小。

How do we view this?

ヘルスケア子会社のベアリーは20年11月に保険事業「Granular」を開始。従業員の医療費用を補償する健康保険を自家保険で運営している企業・団体に対して、医療保障額が所定額を超過した場合の超過額に対応した保険金を支払う「Medical Stop Loss保険」を提供。同事業の収益拡大により2QのOther Bets事業の赤字幅縮小など、既に全体の業績に貢献。

人工知能(AI)子会社の英DeepMindはAIシステム「AlphaFold」を開発。長年の難題だったタンパク質構造予測に係る「タンパク質折りたたみ問題」を解明し、タンパク質構造予測データを網羅するデータベースを開発。創薬分野で世界的に重要な地位を占める。自動車自動運転開発子会社で業界首位のウェイモも無人タクシー商用化に向けて動いている。これら3事業が同社グループの持続的な高成長の牽引役となる。

業績推移

※参考レート 1USD=143.34円

事業年度	2020/12	2021/12	2022/12	2023/12F	2024/12F
売上高(百万USD)	182,527	257,637	282,836	251,711	282,995
当期利益(百万USD)	40,269	76,033	59,972	70,318	80,925
EPS(USD)	2.93	5.61	4.56	5.58	6.53
PER(倍)	44.90	23.45	28.85	23.58	20.15
BPS(USD)	16.48	19.00	19.93	24.32	28.43
PBR(倍)	7.98	6.92	6.60	5.41	4.63
配当(USD)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
配当利回り(%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(USD) 0.00 (予想はBloomberg)
終値(USD) 131.55 2023/8/1

会社概要

現子会社のGoogleが1998年に設立され、2015年にGoogleの持株会社として設立。オンライン広告サービスを提供しており、Google部門、およびその他のプロジェクト部門(Other Bets)を通じて運営される。

Google部門は、①検索連動型広告、②YouTube広告、③アフィリエイト広告(Google Network)、④ハードウェアやアプリの販売、⑤クラウド・コンピューティング事業の「Google Cloud」から構成される。①~④が「Google Services」と位置づけられる。

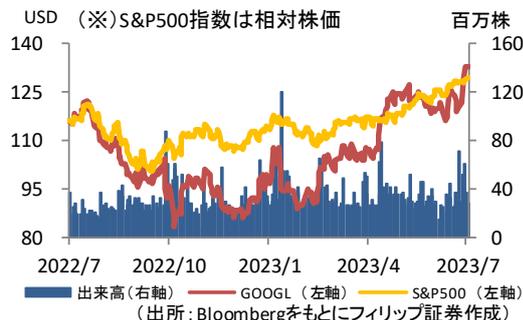
Android、Chrome、Gmail、Googleドライブ、Googleマップ、Google Play、Google検索、YouTube、およびGoogle Cloud PlatformやG Suiteなどの企業向けクラウドサービスなどの製品・プラットフォーム上でこれらのサービスが提供される。

Google以外のプロジェクトに係る「Other Bets」事業は、研究開発段階から商業化初期段階に至るまでの新興企業を擁する。

傘下に、①ヘルスケアに係る研究開発サービスおよびライセンス供与を行うVerily(ベアリー)、②囲碁で世界王者を破った人工知能(AI)のAlphaGoで有名な英AI子会社のDeepMind、③自動運転車開発のWaymoなどを擁する。

企業データ(2023/8/1)

ベータ値	1.14
時価総額(百万USD)	1,660,835
企業価値=EV(百万USD)	1,571,935
3か月平均売買代金(百万USD)	4,190.7



主要株主(2023/8)

1.VANGUARD GROUP	(%) 8.21
2.ブラックロック	7.12
3.ステート・ストリート	3.66

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
+81 3 3666 6980
kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

- ・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。